

抽出1回で一斉分析

抽出：血漿，血清はもちろん，各臓器から抽出可（副腎，肝臓，筋肉の実績あり）
動物種：ラット，マウス，ウサギ，ウシ，ブタ，ニワトリ（イルカ，アザラシの実績あり）

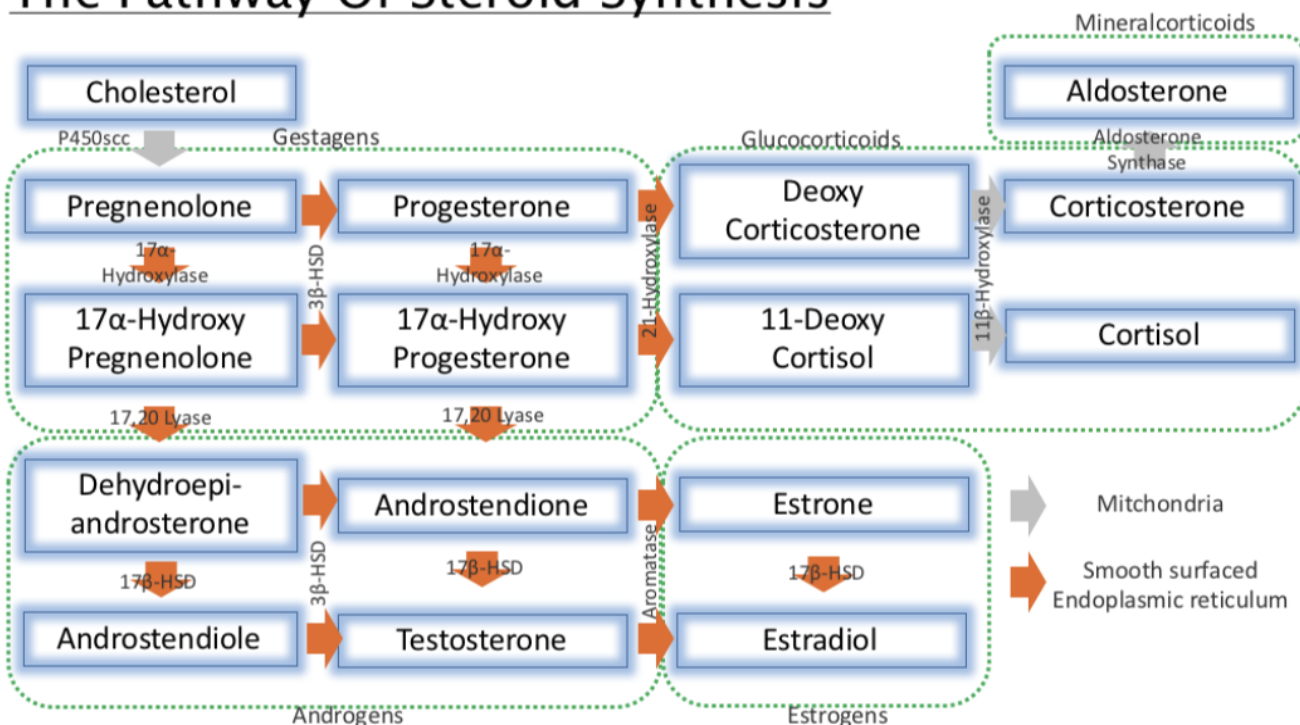
LC-MS/MSの特徴

- ・ステロイドによってはRIAより1500倍の高感度
- ・テストステロンで検出下限値 0.6 f mol/g
- ・分析時間も2.8分と短時間のため，速報値は迅速
- ・対象ステロイドホルモンによってはマイクロサンプリングでの評価可能（要相談）



測定項目(コレステロールを除くすべてを同時分析)

The Pathway Of Steroid Synthesis



血清，血漿中ステロイドホルモン分析は，
2017年夏 GLP試験での実施可能予定

～各試験の詳細・お見積り・ご相談はお気軽にお問い合わせください～

株式会社 化合物安全性研究所

お見積り承ります。
お気軽にご相談ください！

<http://www.ka-anken.co.jp/>

医薬品をはじめとする化学物質の安全性研究と医薬品開発の臨床研究支援を通して社会に貢献する化合物安全性研究所です

【札幌本社】 〒004-0839 札幌市清田区真栄363番24

TEL:011-885-5031 FAX:011-885-5313

【東京事務所】 〒110-0015 東京都台東区東上野3-34-6 ヒューリック東上野ビル3階

TEL:03-3831-5810 FAX:03-3831-5818

【関西事務所】 〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町2丁目7番 C1-205

TEL/FAX:06-6170-7046